

成果の説明書

(氏名) 高橋 栄作	(学部) 地域政策学部 地域づくり学科
1 重要事項	
(学術論文)	
音読・黙読による読解時の子どもの脳活動 単著 平成 30 年 3 月 「明和学園短期大学紀要」 No. 27	
(口頭発表)	
1. 日本人英語学習者と英語母語話者の発話比較分析 平成 29 年 5 月 20 日 日本比較文化学会第 39 回全国大会 / 2017 年度日本比較文化学会国際学術大会	
2. Analyses of Model Utterances for EFL Learners AsiaCALL2017 The 15 th AsiaCAL International Conference From 24 th to 26 th November 2017, Ho Chi Minh City Open Univetsity	
(学会活動)	
比較文化研究 No. 130 平成 30 年 2 月 28 日 編集責任者	
(教育)	
英語新カリキュラムの導入と実践に加えて、学生が学んだことを表現する機会のための English Café(英語会話)の企画・運営をおこなった。さらに、夏期休暇中に開講された TOEIC スコアアップ講座では、TOEIC のスコアアップにつながる解法のテクニックを学生が効率的に学べるように、企画・運営に従事した。その他、教員免許状更新講習の講師を務めた。	
(学生指導)	
陸上競技部の監督として学生指導をおこなった。 第 96 回 関東学生陸上競技対抗選手権大会出場 於) 日産スタジアム 第 94 回 東京箱根間往復大学駅伝競走予選会出場 於) 国営昭和記念公園周辺 第 10 回 高崎経済大学陸上競技会主催 於) 高崎市浜川競技場 第 32 回 国公立 26 大学対校陸上競技会主管 於) 正田醤油スタジアム群馬	
2 その他の事項	
2017 KOTESOL National Conference 参加 日本比較文化学会編集委員 財団法人 群馬陸上競技協会理事、高崎市陸上競技協会理事	
3 次年度以降の計画・抱負	
認知・神経科学を言語獲得・習得研究に応用していきたい。 理論言語学の枠組みで、言語獲得・習得のメカニズムを解明したい。 部活動を通して学生の「肉体」「精神力」の強化をおこないたい。	